

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
情報リテラシー Computer literacy		1年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態		授業の性格	
1単位	演習	選択		
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
なし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
コンピュータリテラシー I				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス	
亀田和則	講義棟 3 F	月曜日	授業中に指示します	
授業の概要				
ワープロでチラシを作成することができる。チラシを作成する上で、人に伝えるデザイン、写真の構図、著作権を理解することは重要である。この授業は日本情報処理検定協会が主催する「文書デザインコンテスト」に出展することを目的とし、チラシを作成する技能と知識を習得する。				
授業の到達目標				
チラシを作成するために必要な①人に伝えるデザイン、②写真の構図、③著作権、④必要なWordの機能を習得することができるようする。				
授業の方法				
①人に伝えるデザイン、②写真の構図、③著作権、④必要なWordの機能について簡単に説明する。その後、自学形式で演習をする。				
学習の成果				
人に伝わるデザイン、写真の構図、著作権を考慮するチラシを作成することができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス（学習成果、成績評価）、10分間の入力試験、30分間のビジネス文書作成試験			
第2回目	人に伝えるデザイン、文書デザインを作成するためのワークシート、写真の構図			
第3回目	写真の構図			
第4回目	著作権、文書デザインコンテスト参加にあたっての注意事項			
第5回目	学内でテーマを探し文書デザイン（中間試験）			
第6回目	学内でテーマを探し文書デザイン（中間試験）			

第7回目	学内でテーマを探し文書デザイン（中間試験）、作品を提出	
第8回目	協会から発表されたテーマについて話し合う	
第9回目	文書デザイン（期末試験）	
第10回目	文書デザイン（期末試験）	
第11回目	文書デザイン（期末試験）	
第12回目	文書デザイン（期末試験）	
第13回目	文書デザイン（期末試験）	
第14回目	文書デザイン（期末試験）、作品を提出、提出された作品の出展の可否を教員が募集要項に照らし合わせ判断する	
第15回目	作品の修正	
成績評価の方法と基準		
	評価の領域	割合
	評価の基準	
授業参加態度		
レポート		
調査報告書		
小テスト		
中間・学期末試験	100%	採点の配分は中間試験が30%、期末試験が70%である。中・期末試験の評価基準は「使用したWordの機能、デザイン性、写真の構図」で、各評価の満点条件は「第三者が納得するレベルに仕上がっている」である。
発表内容（態度含む）		
その他		出展できると判断した場合、10点加点する。
教科書と参考図書		
プリントを配布する		
履修上の心得・ルール		
文書デザインコンテストに出展することが目的なのでワープロ（Word）の基本的な使用法を習得していることが前提である。そのためコンピュータリテラシー I の単位を修得している必要があるが、1年生は単位を修得していない。1・2年の学生は第一回目に実施する試験に合格した者がこの科目を履修できる。試験の内容：10分間の入力試験、30分間のビジネス文書作成試験。※平成25年度入学生対象科目。		